

# イソスミレ

*Viola grayi* Franch.et Savat.

スミレ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

## 選定理由

県内における生育地が限られている。(現況:R-)

## 形態

草本。草丈は5~20cm。タチツボスミレに似ているが、花は大きく2~2.5cm。花弁は丸くふくよかで、色も紫紅色から淡紫色と鮮やかである。葉は小型で厚く、光沢があり、表側に巻いている。

## 国内分布

北海道南部(太平洋側)、本州(日本海側)。

## 県内分布

外浦区、加賀中央区、南加賀区。

## 生態など

多年生。花期は4~5月。地下茎は砂の移動にも耐えられるように、いちじるしく長く伸びて分枝し、地表へ向かう。冬の季節風の強いときには、古い葉や茎が移動する砂をうまく集めて、その下で冬ごもりをする。

## 生育環境

海岸砂丘、海岸クロマツ林下。

## 危険要因

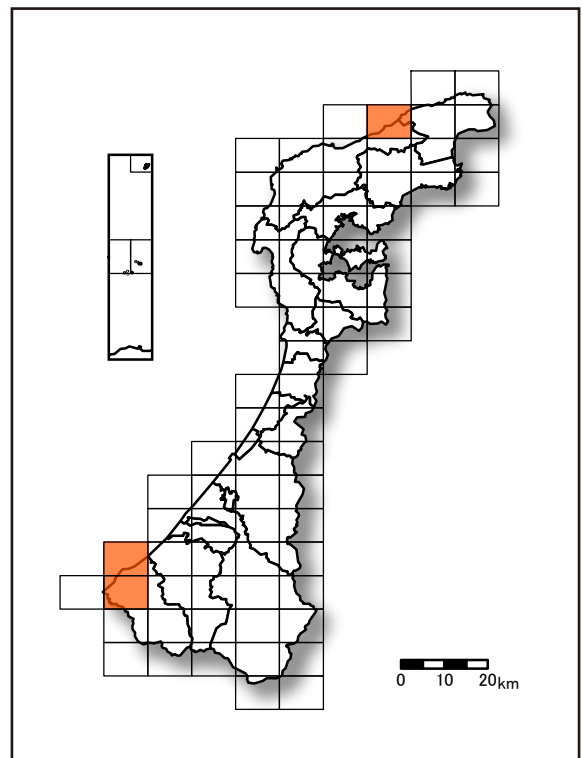
海岸開発、土地造成、園芸採取。

## 特記事項

県指定希少野生動植物種。



本多郁夫・2005年4月23日・加賀市



県内の分布